



彼女は留学中

僕らは

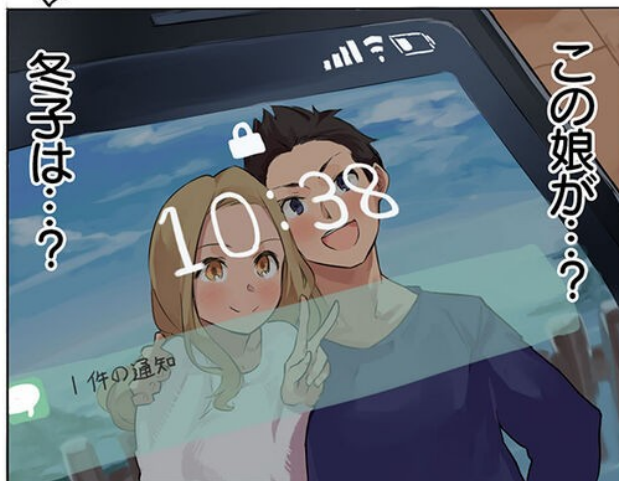
動物

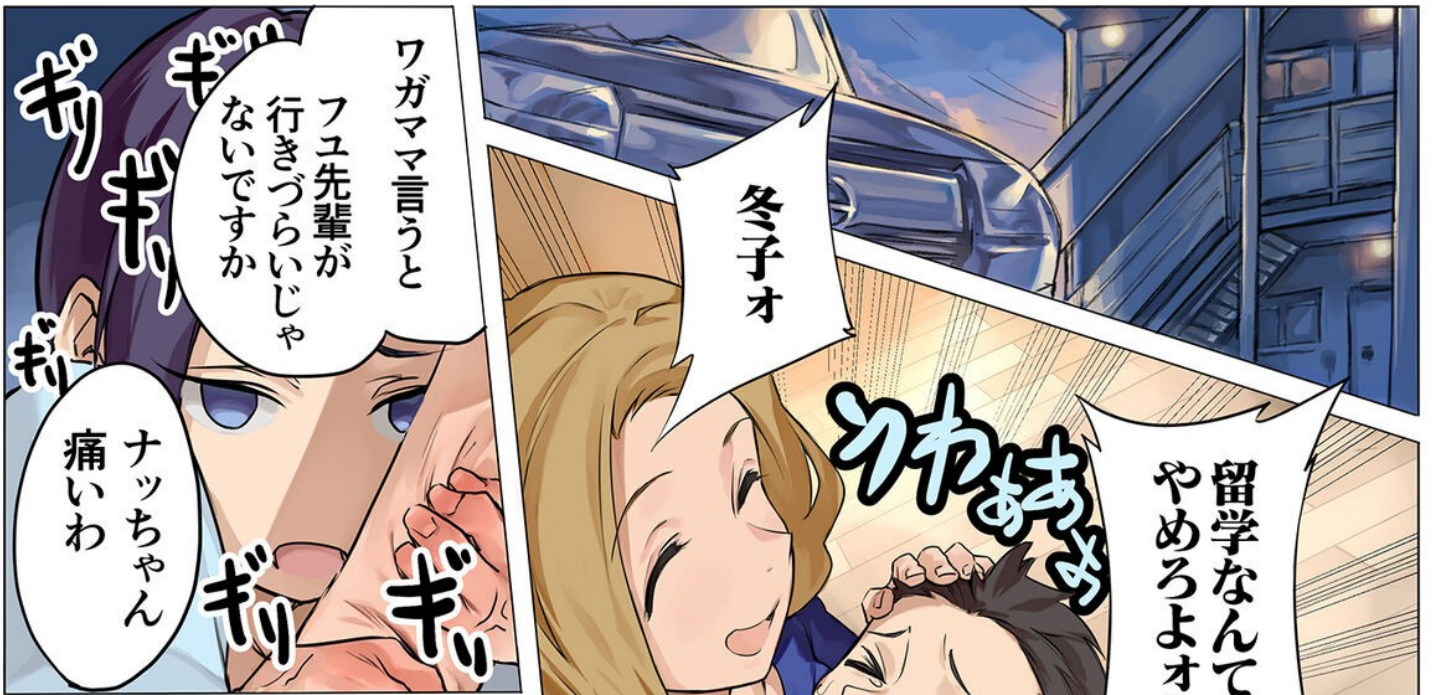
のよらに

狂った。

淡水犬







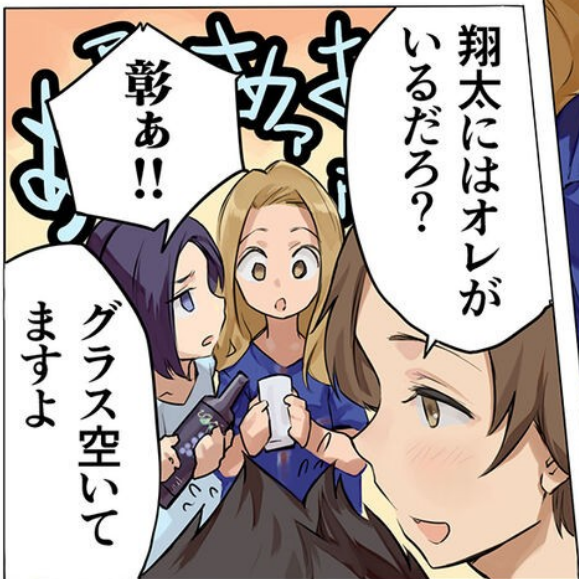
ワガママ言うとな  
フユ先輩が  
行きづらいじゃ  
ないですか

ナツちゃん  
痛いわ

冬子オ

かわあめ

留学なんて  
やめろよオオ



彰あ!!

ガラス空いて  
ますよ

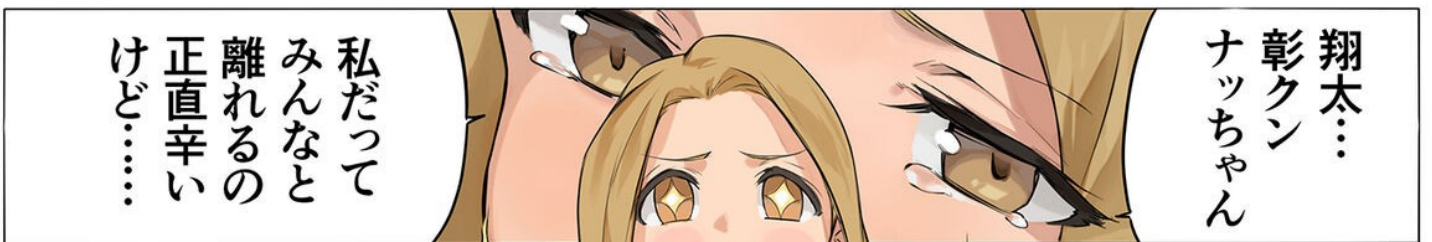
翔太にはオレが  
いるだろ?



一年だけ  
だから

…翔太さん

長えよ!



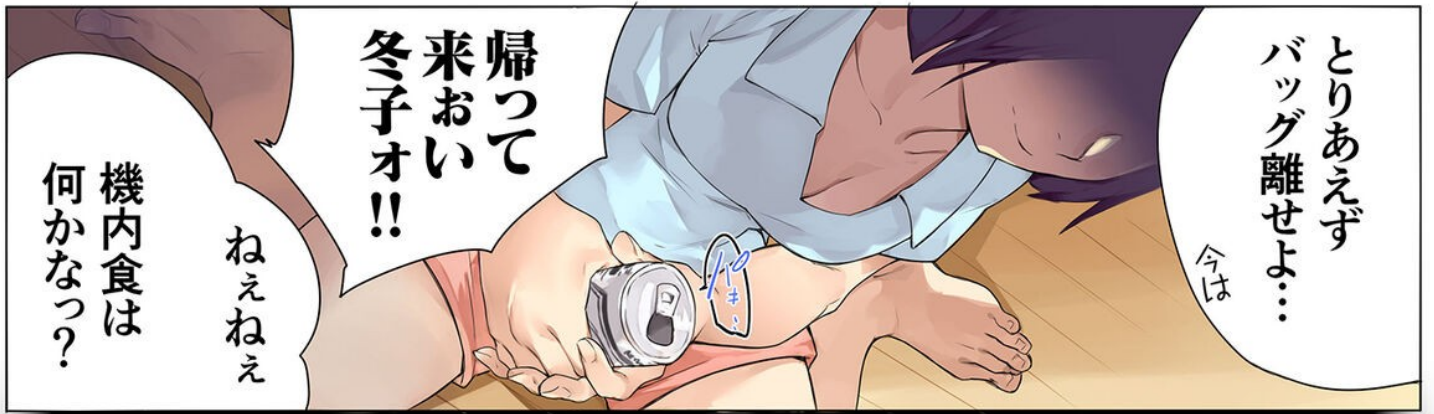
翔太…  
彰クン  
ナツちゃん

私だって  
みんなと  
離れるの  
正直辛い  
けど……



でも欧州が  
私を呼んで  
るのよ!

もう気持ちは  
スコットランドヤード  
にタワー・ブリッジ  
なの!



とりあえず  
バッグ離せよ…  
今は

帰って  
来おい  
冬子オ!!

ねえねえ  
機内食は  
何かなつ?

### 翌朝



……っ  
ダメだ

全ツ然  
起きない



彼女の門出だぞ

立てコラア!

もうイイって

騒がれても面倒だし

そうだ…オレは  
酔い潰れて寝て…

夏希ちゃんと  
2人にしておく  
のかよ!?

万が一つても…

ていうことは冬子を  
早く追いかけるべきや

ナツちゃんと2人なら  
大丈夫でしょ

。。。。





ヤバイッ

びん  
びん

気持ち  
良すぎて

オカシク  
なりそうだった

やめろオ!

ざちゅ

ざちゅ

オレには…  
冬子がア…!

でももう  
イイんですよ

ずーっと  
我慢してたん  
ですわ

翔太先輩  
カワイソ…

私のカラダ…  
オマ○コで  
好きなだけ

気持ち良くなって  
ください♥



もっど...

夏希ちゃん

奥を突きたいう

今までで  
イチバン

もっど気持ち  
良くなりたい

気持ち  
いい  
や

気持ち  
いいツ!

夏希  
いい!

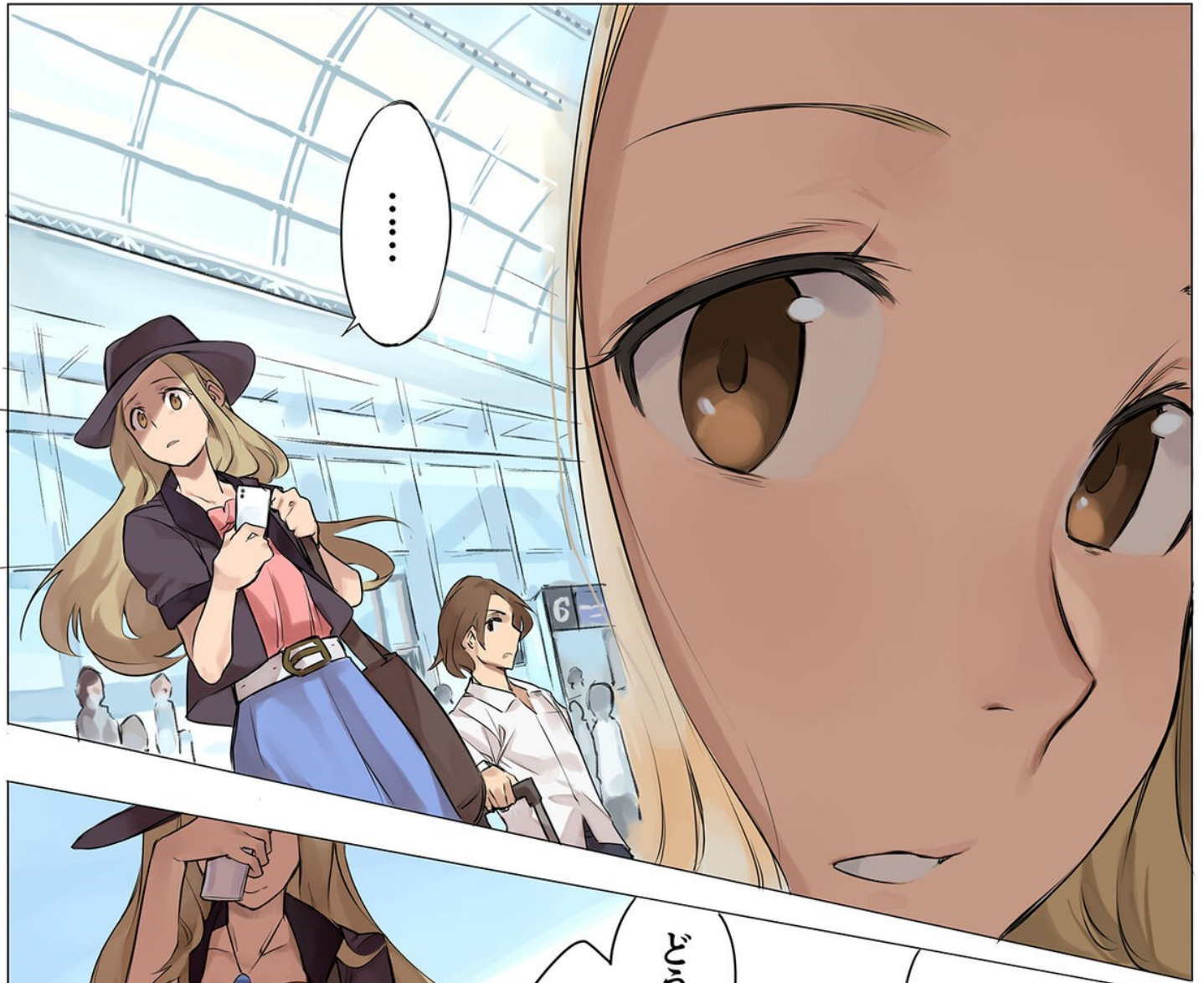
冬子先輩よりも  
気持ち良いですか?

夏希  
ちゃん!

夏希ちゃんとの  
セックスが…

?!

オマ○コが  
一番気持ちいいー



.....



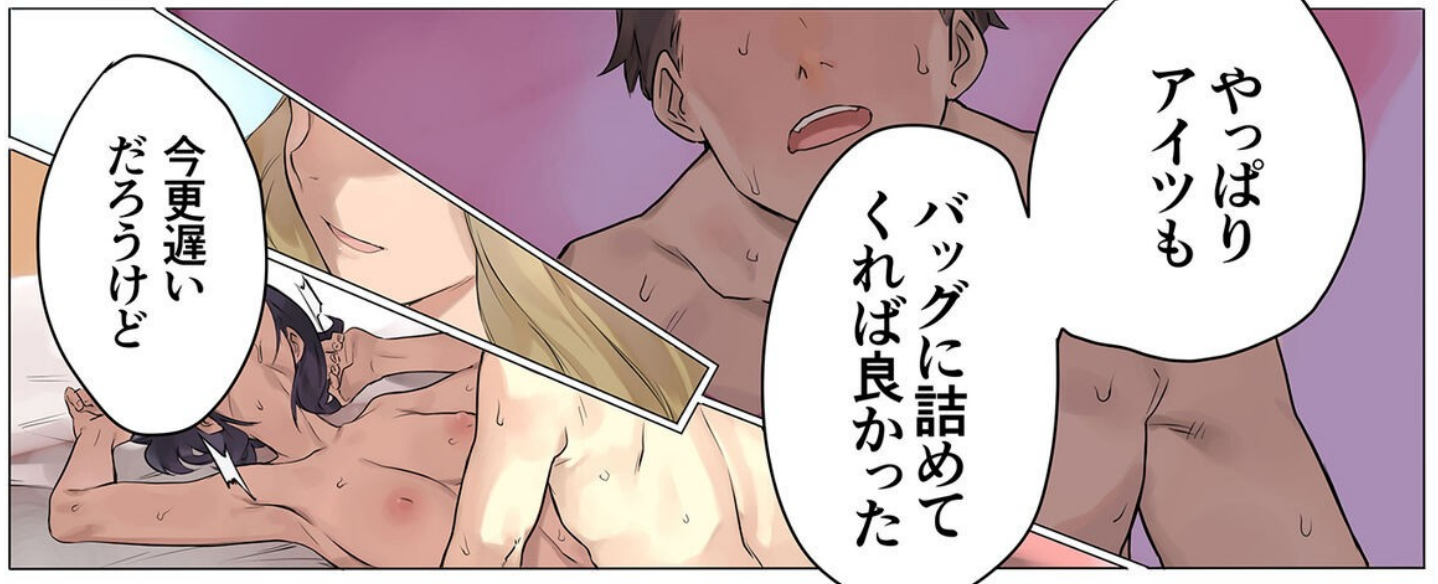
追いかけて  
引き止めて  
くれないか

流石に...

どうした？

忘れ物？

...うん



やっぱり  
アイツも

バッグに詰めて  
くれば良かった

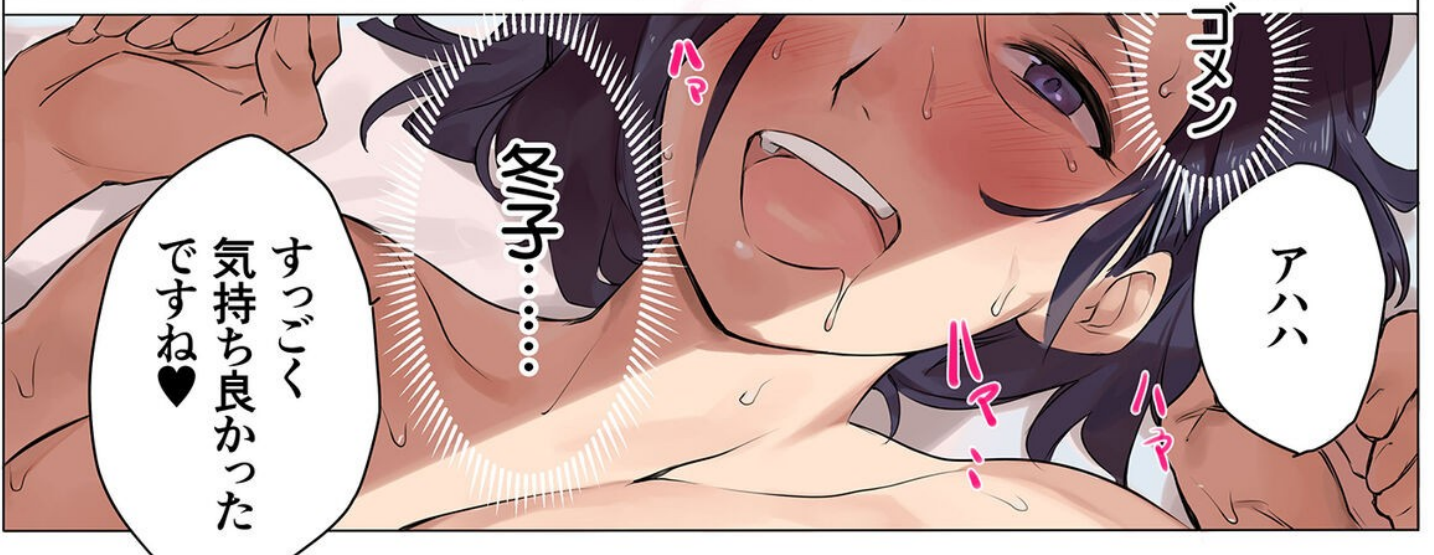
今更遅い  
だろうけど



ちっ...ちがうんだ

オレはこんな  
つもりじゃ...

ごめん...  
なさ

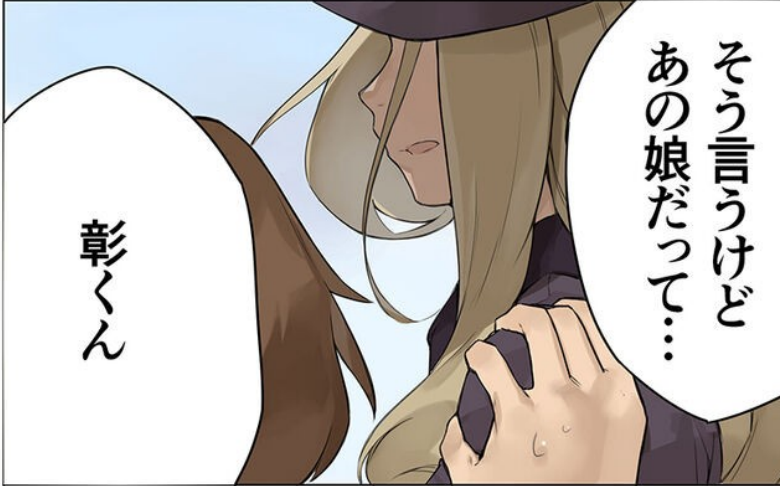


すっごく  
気持ち良かった  
ですね♥

アハハ

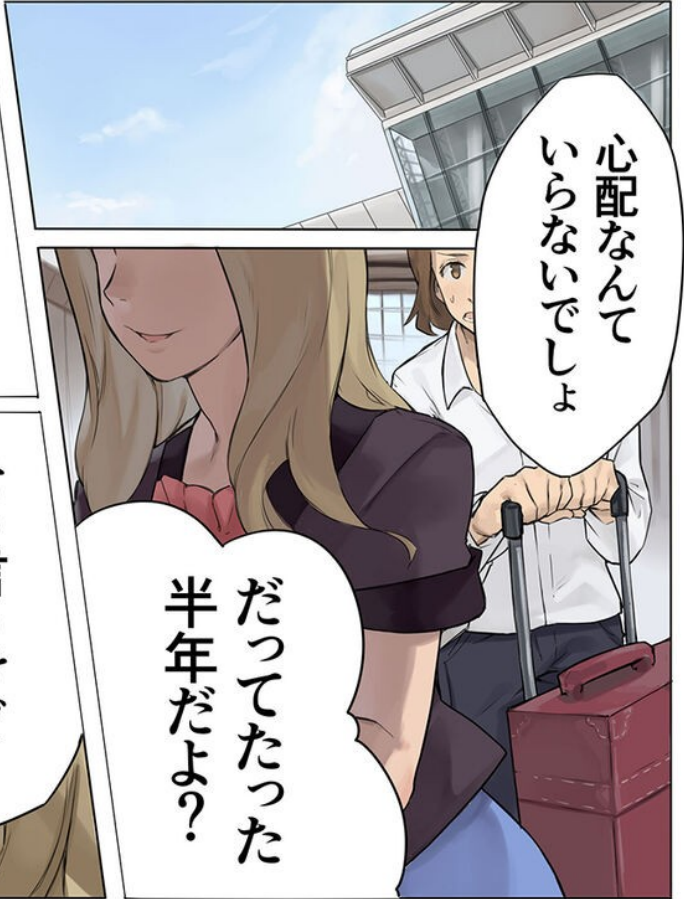


行くぞ  
ロンドン!



そう言うけど  
あの娘だって…

彰くん



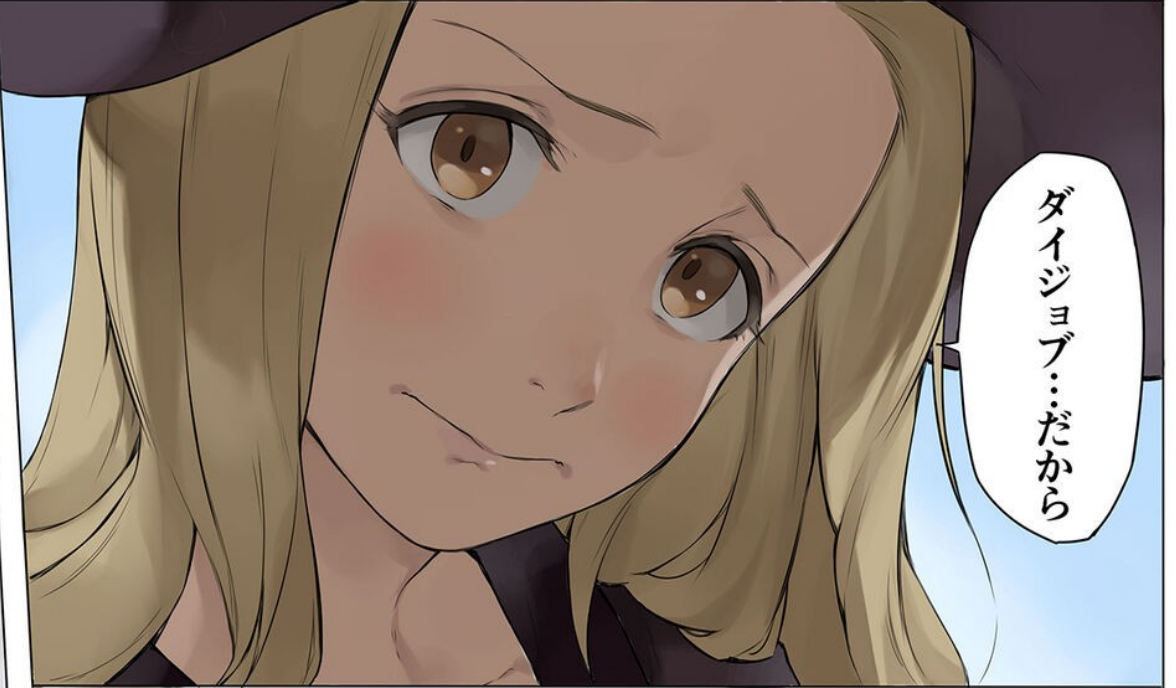
心配なんて  
いらないでしょ

だってたった  
半年だよ?



ね?

……



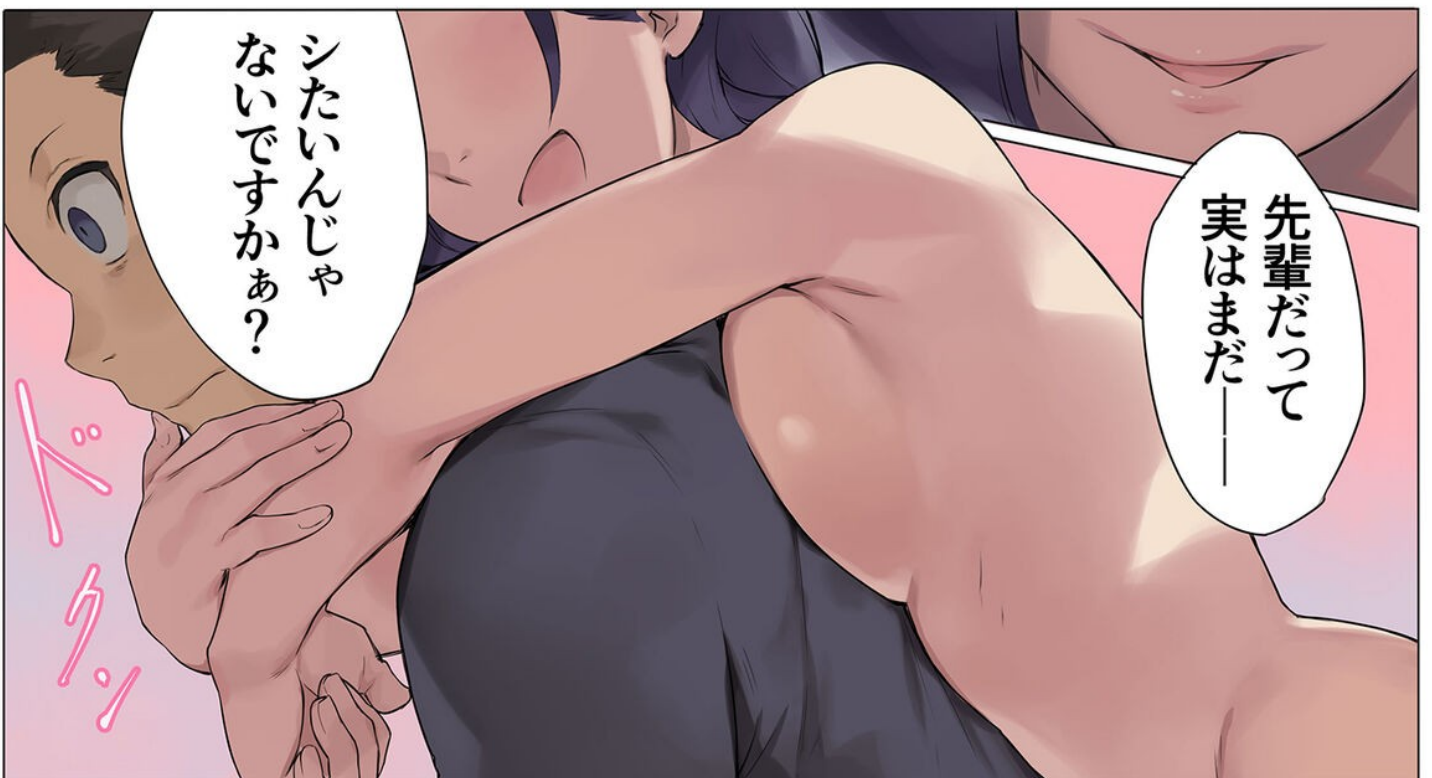
ダイジョブ…だから



まだ  
寝てんのか?

本当に  
行っちゃったぞ…

翔太…





私なら…  
イイですよ？

だっ  
ダメだ！

オレ…

これ以上…

冬子を  
裏切れない



キミだって  
冬子の——っ

やっ  
やめっ…

ぞ

…ろ

あ

ほむ  
ほむ  
どろ

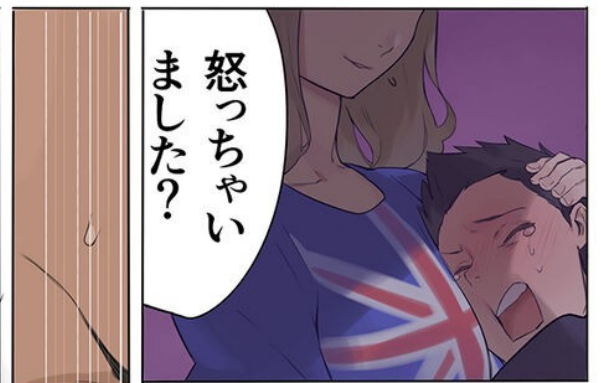
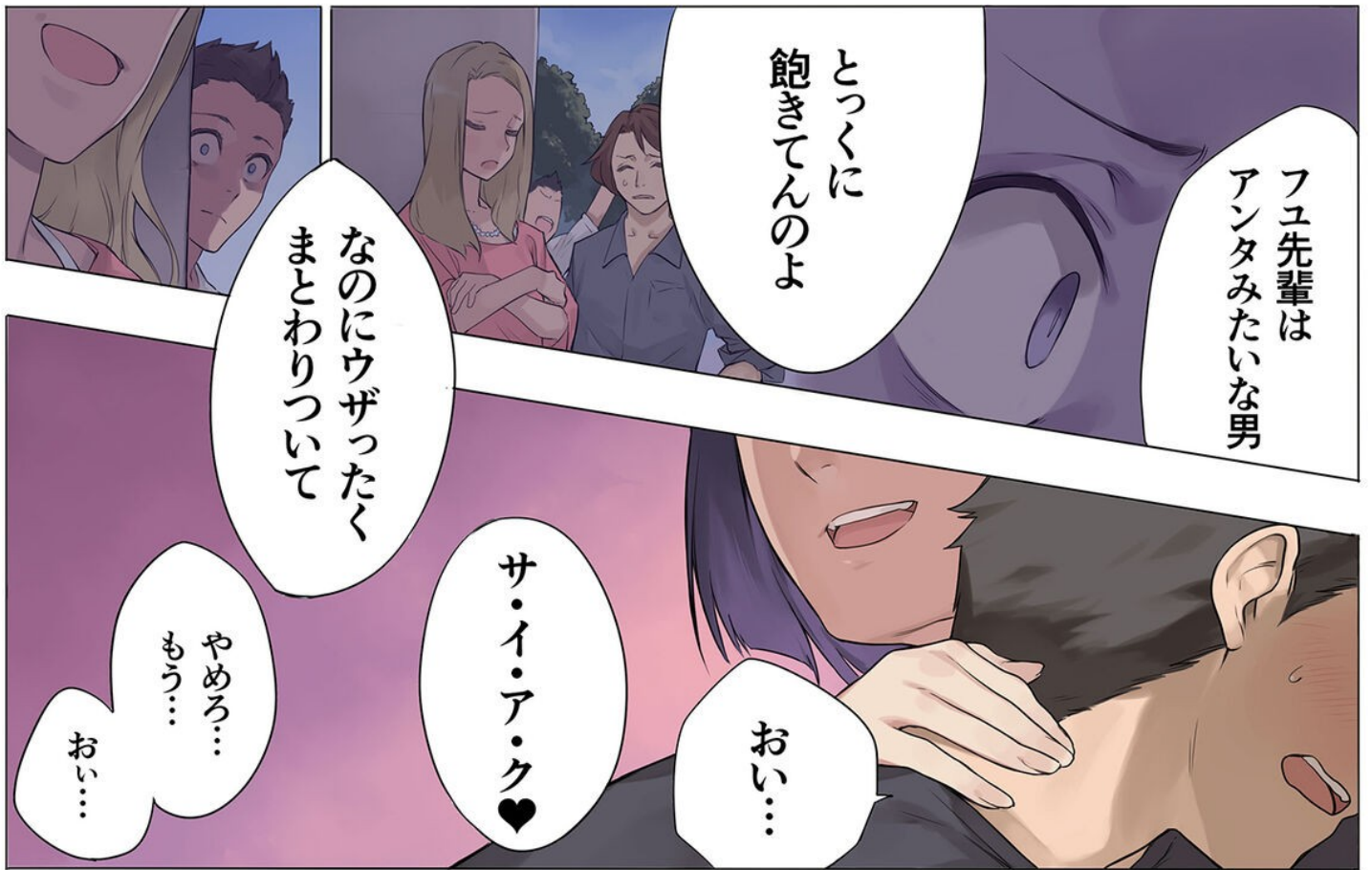


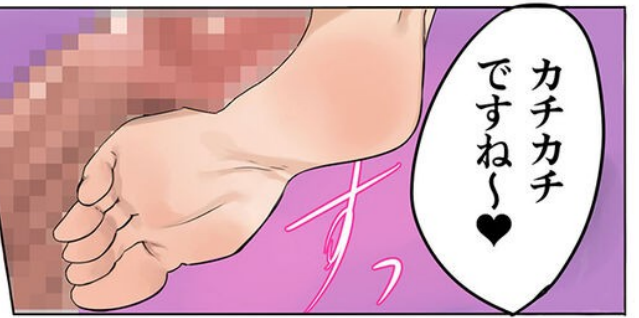
裏切られ  
てんのは

アンタでしょ



ばーか





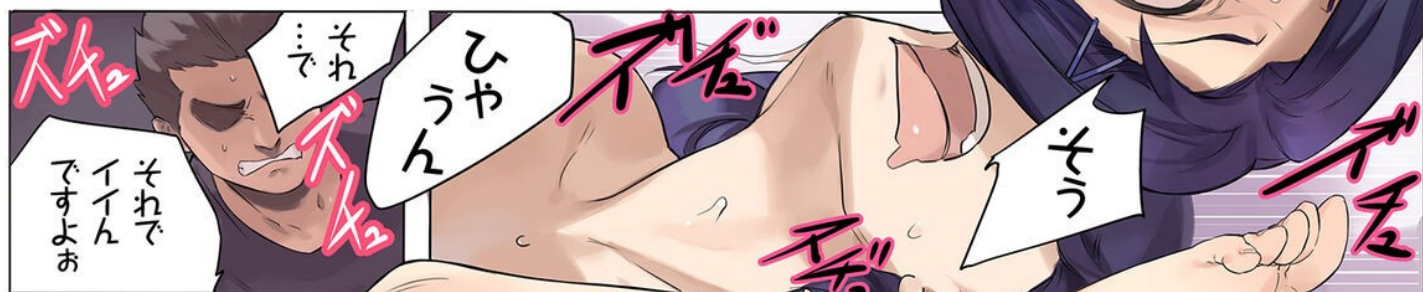


お前なんかにおしの...

オレ達の何がわかる!?

うめあ

あアあ



それ

ひやうん

ズン

それで  
イイン  
ですよあ



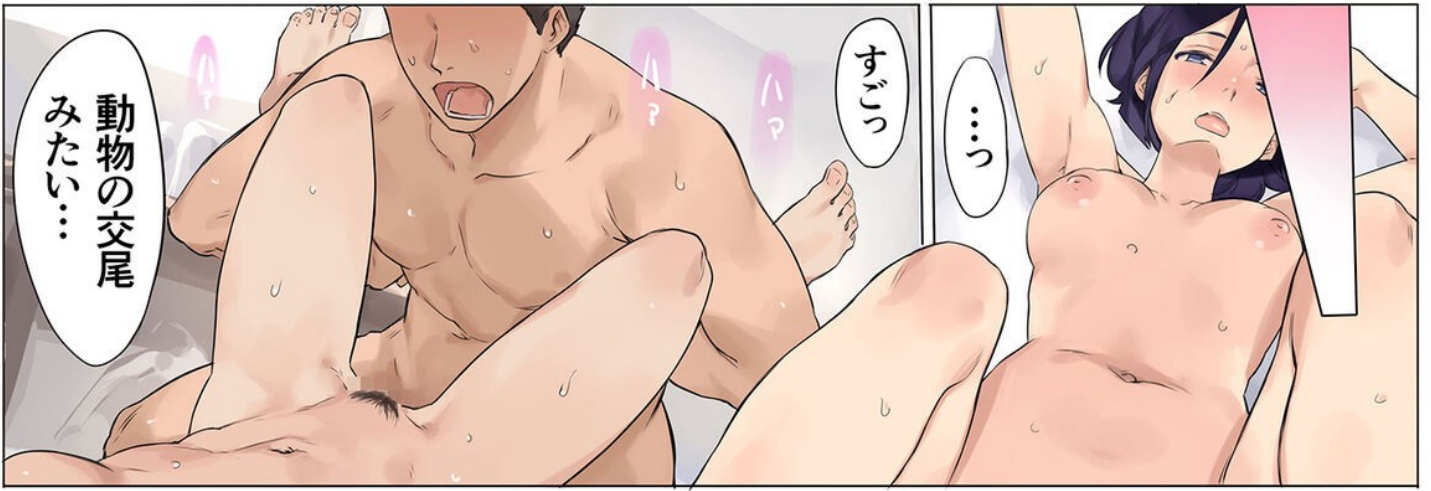
もっと

もっとあ

ズン

もっと





動物の交尾  
みたい…

すっっ

…っ



フェ先輩も  
大変ですね〜

何か  
言ったか!?

この変態女が!



まっ待って  
くださいっ…

ダメッ…

んあっ…

これが好き  
なんだろ!?

気持ち  
良けりゃ

イイん  
だろ!?



オラッ  
射精すぞ

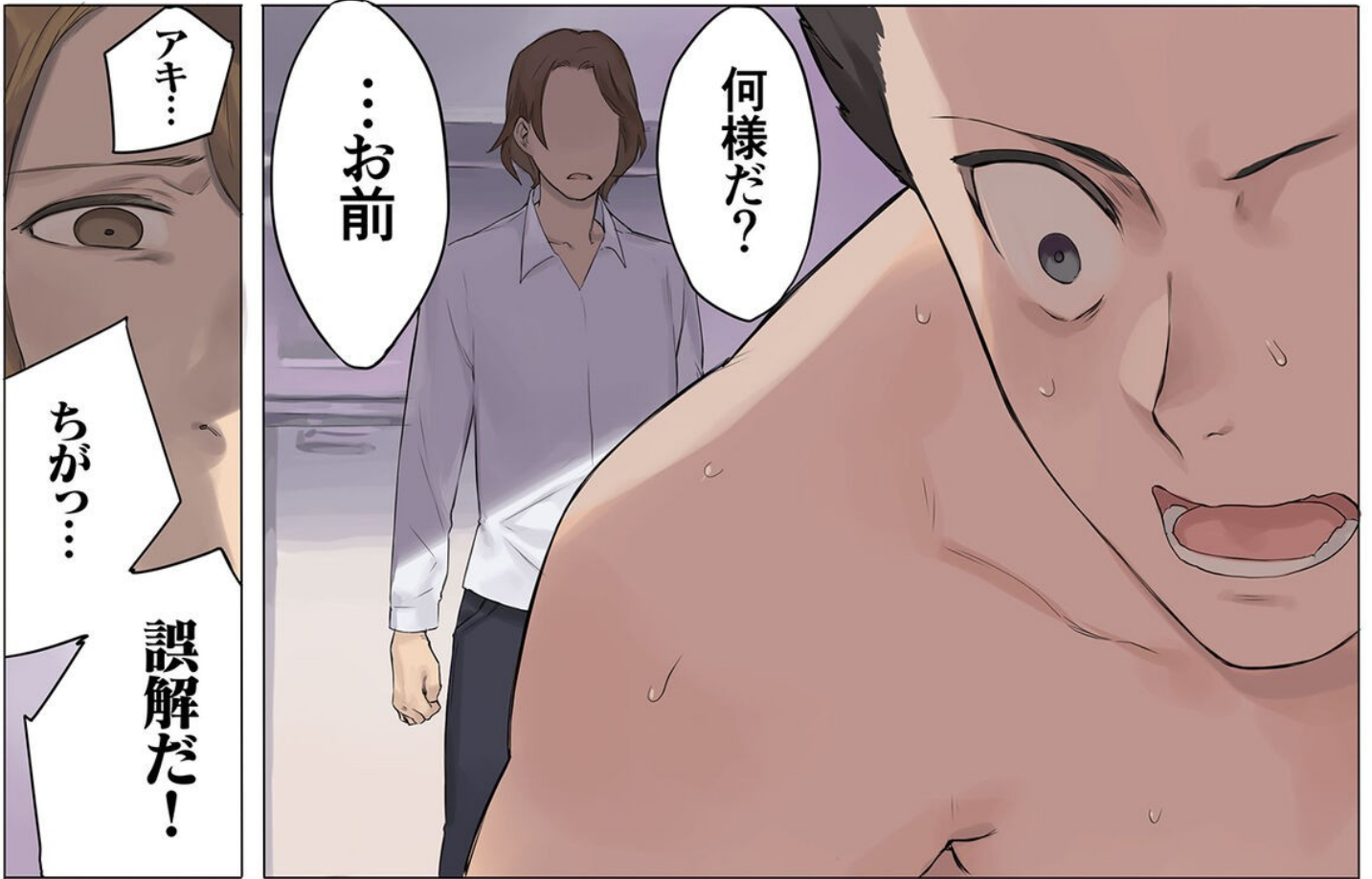
イケよ!

膣中で  
イケよッ!

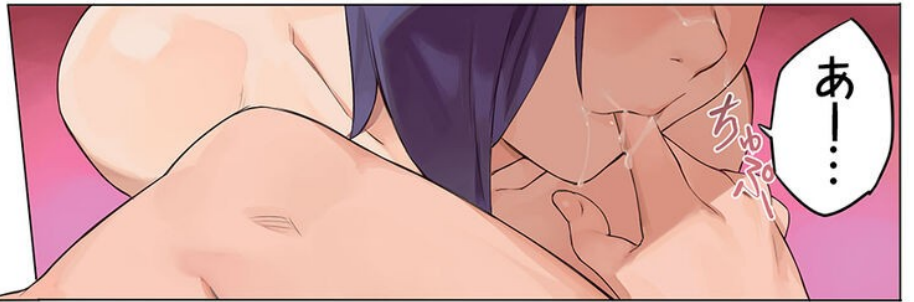
スケベ女!

イク  
イク

イク  
イク







オレの人間関係  
が壊れてから

一カ月が経った

…お前

随分イイ  
ご身分だな

あれから  
夏希<sup>ユイツ</sup>が居付き

塩としょうゆが  
ありますけど〜

妙な共同生活  
を続けている

追い出すことも  
できず何となく…

…シオ

私も塩が  
イイです

冬子から何通か  
手紙がきたけど

…じゃ  
シヨウユ

オレは  
後ろめたさと  
罪悪感から

返事を  
できずにいる

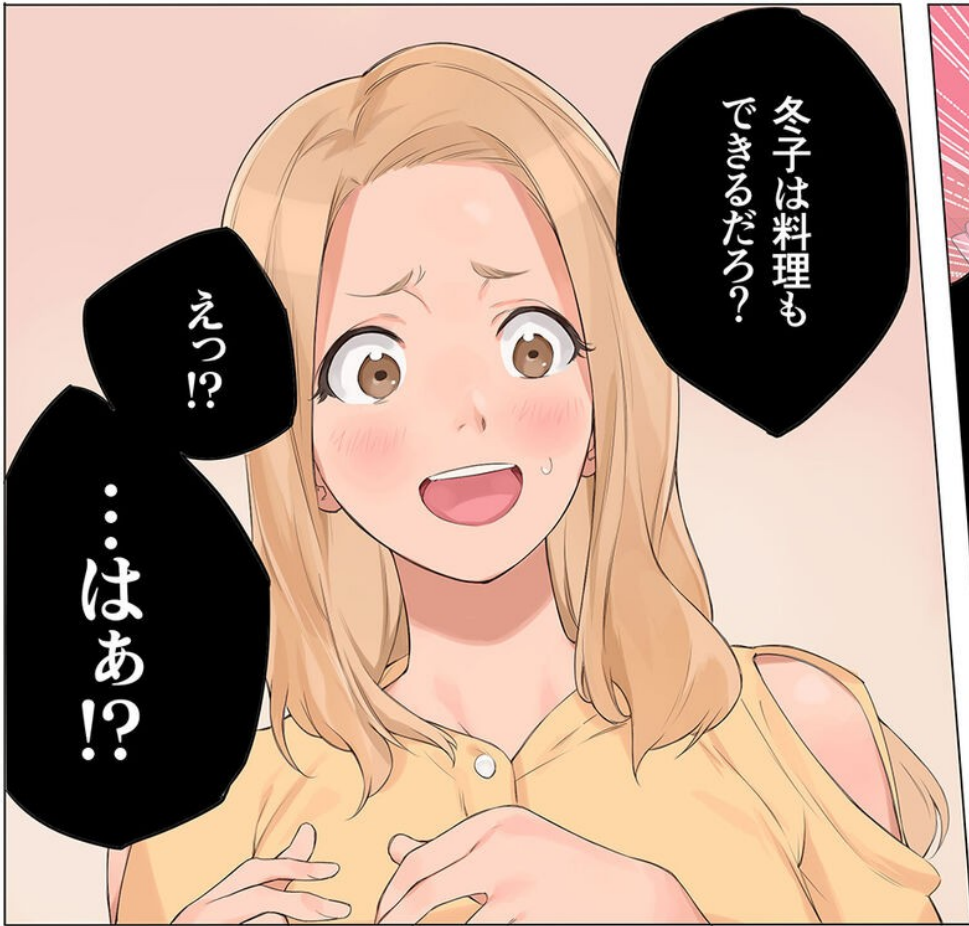


何でこんな  
すぐ汚く  
できるワケ!?

座る場所も  
ないじゃん!



ちょっと  
何コレ!?



冬子は料理も  
できるだろう?

えっ!?

…はあ!?



フutonなら  
空いてるよ

あああああ!?



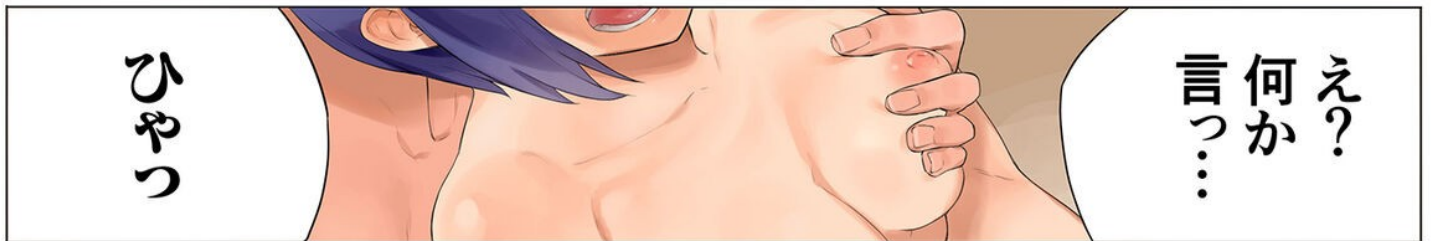
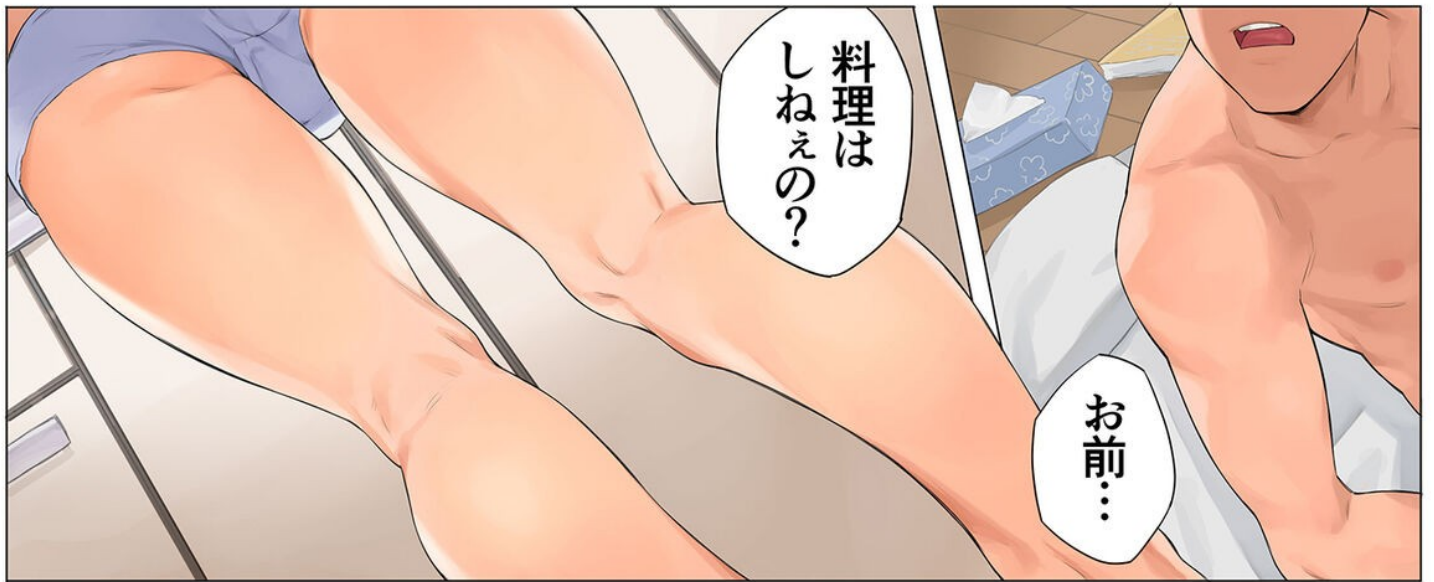
だったらもう  
住んでくれよ

はあ!?



仕方ないなあ  
…もう

え—!?



あん

ひゃん

あっ

ああ

いつも好きな  
時にヤれる

おひる  
ゴハン…

それがこの  
変態オナナの

お前が  
やりたそうに  
してつから

伸びちやい  
ますよあゝ

付き合つて  
やつてんだろ

あっ

唯一の美点と  
言っている

アイっ

どれぐら  
ぶりだろっ…

えっ？

あーごめん  
今日はパス

でも最後に  
してからもう  
ずいぶん…

今一番気合い  
入れないとだから

今度ね

冬子…

なあ…

オレもう…

ちよっ

やめっ

触ら  
ないでよ！



もっと  
欲しいん  
だろ!

あうっ

おっ

んっ

いいじゃねえか  
冬子と違って  
この淫乱女なら

んがっ

もっと  
突いて

犯して  
欲しい  
んだろ!?

んが



んが

んが

あ

いつだって  
使い放題だ

ハハハ  
何言ってるか  
わかんねえよ!

んが



シヨウタの

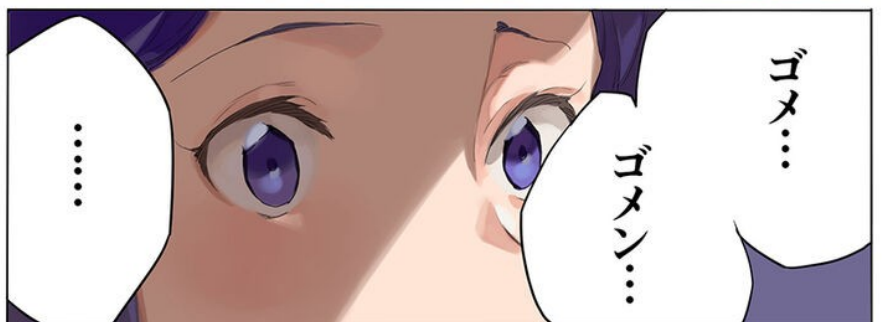
シヨウタの

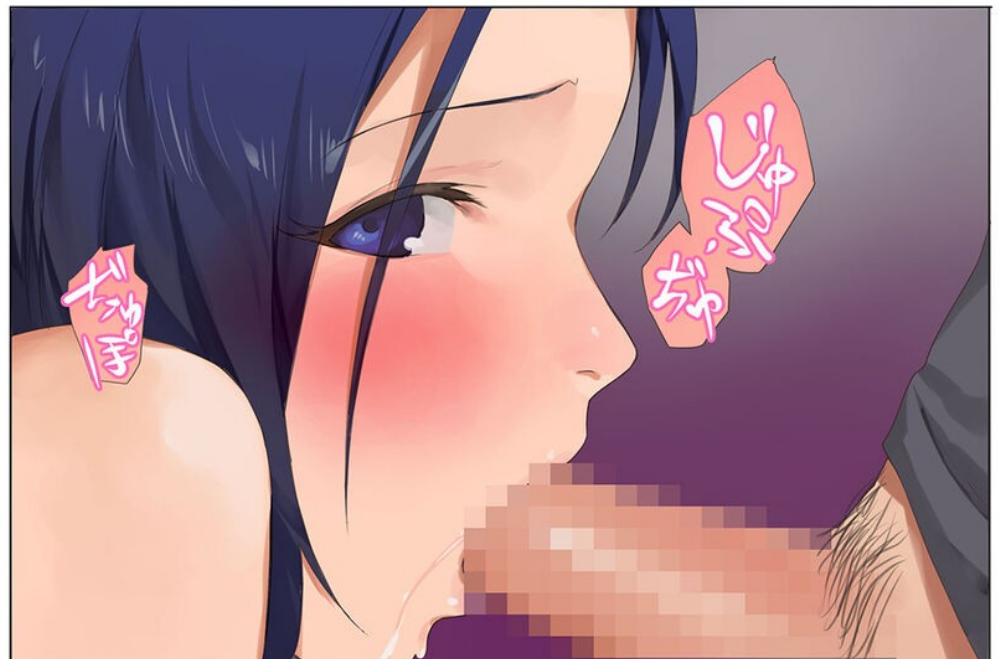
セックス

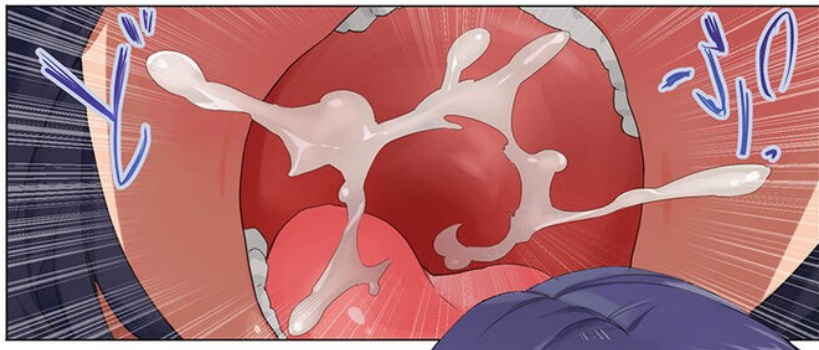
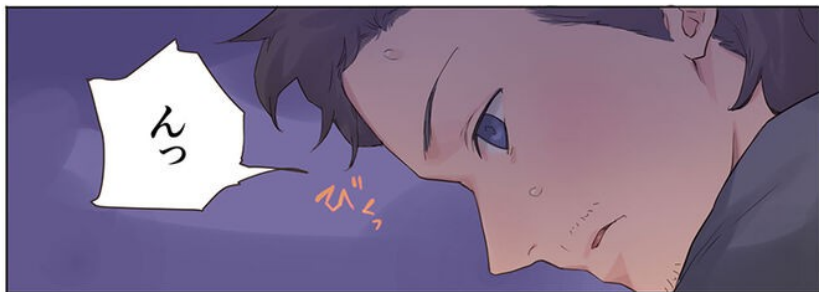
エーッ

良すぎ

イックウウウー!









—夏希もオレも

ほとんど学校に行かなくなっていた



オレたちの生活は更に荒んでいた



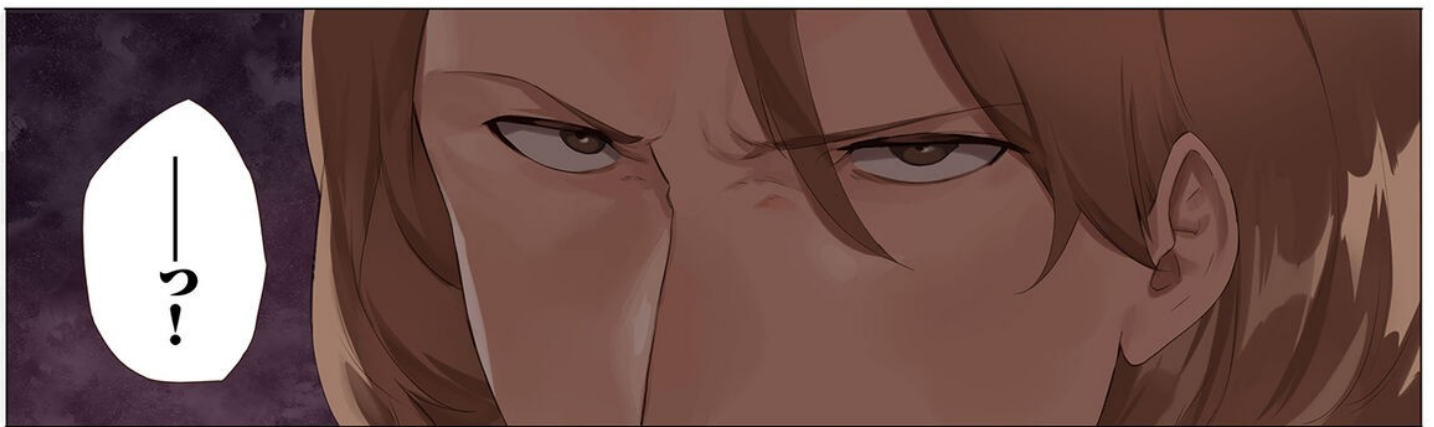
オレは親に黙って大学を辞めようと考えていた

もう何もかも面倒くさい

...

オイ……!

お前正気か!?

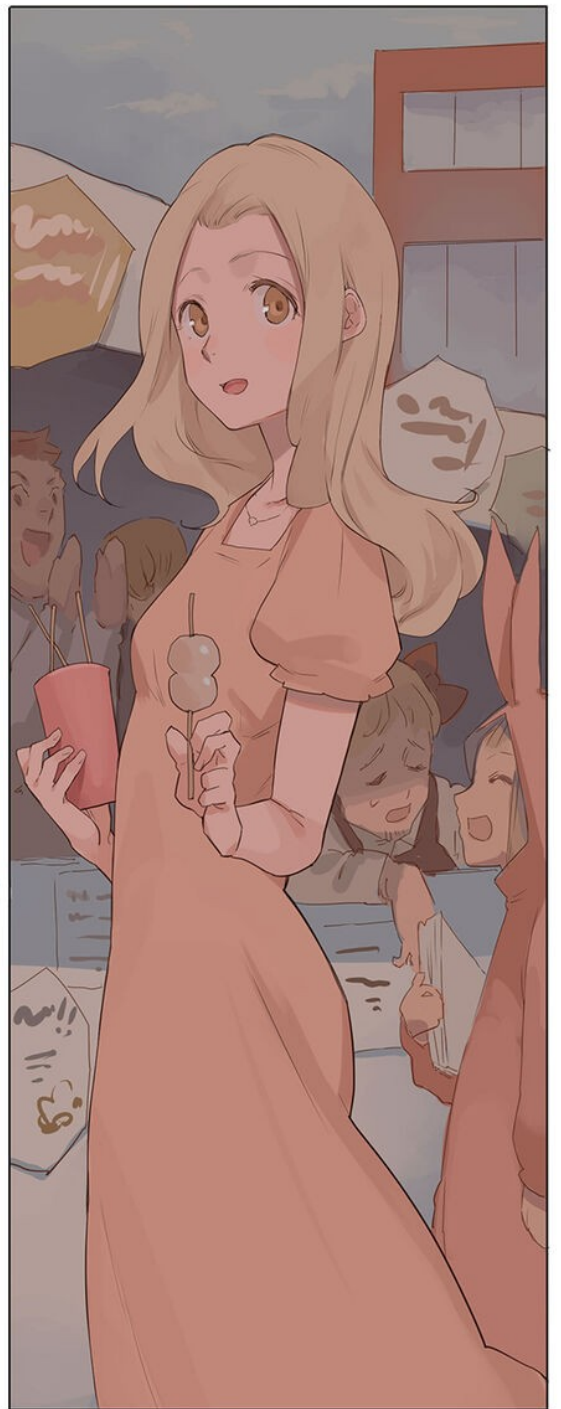




これだけは  
言っとく

あの娘は  
やめとけ

あれからお前  
めちやくちやだぞ



それ退学届けだろ

オレが預かつとく  
少し頭を冷やせ



人の気も  
知らねえで

冷静になって  
考えてみる  
なり？

そんなこと  
オレが二番  
わかつてんだよ

なんだよ  
アイツ



—ねえ  
聞いてんの  
翔太あ

ピザ  
冷めちゃうよ



…え？



やめとけ!?

丁度いい女が居なく  
なって妬いてんだろ!

何でオレ  
だけが

悪者  
なんだよ!



翔太 ♡

ホント  
好きだね

…もう  
またヤルの？



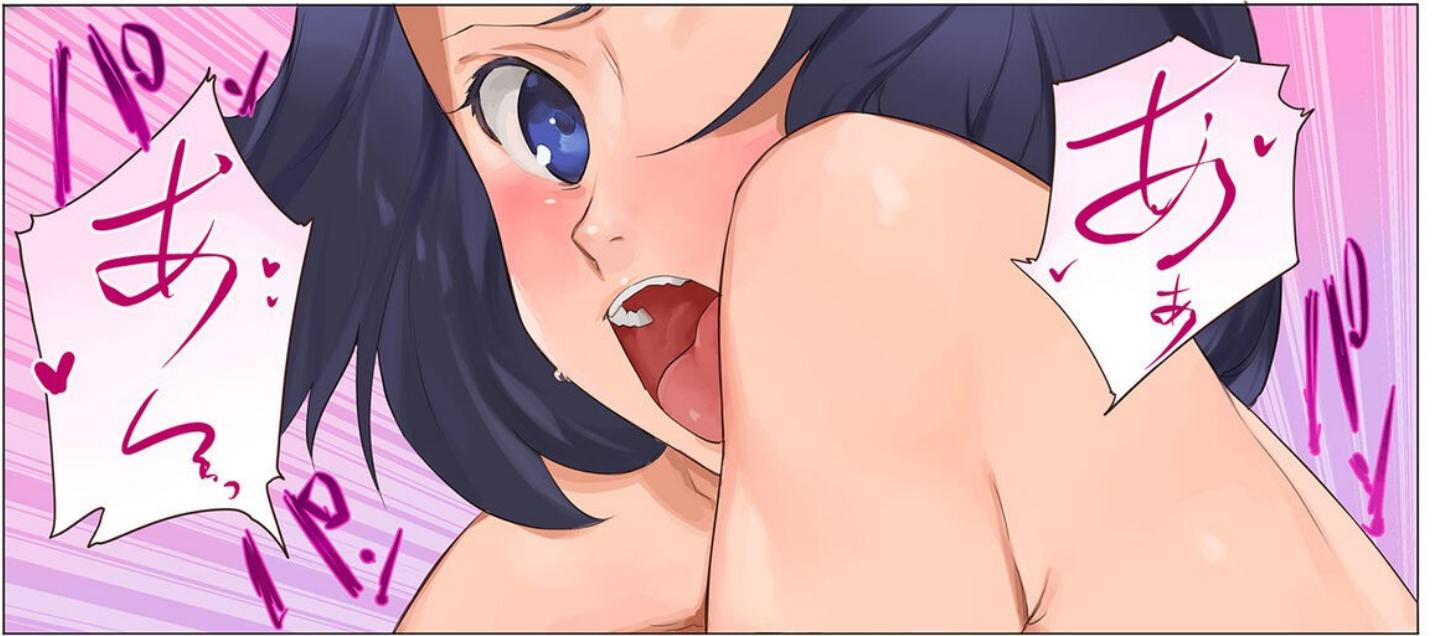
生活の延長線上…じゃない

生きる目的としてセックスし

疲れたら寝て  
起きたらまた心身を  
満たすためだけに

セックスをする

ああ ♡ ♡ ♡



奥がイイ  
のお〜♡

もっともっと  
激しく  
突いてえ♡

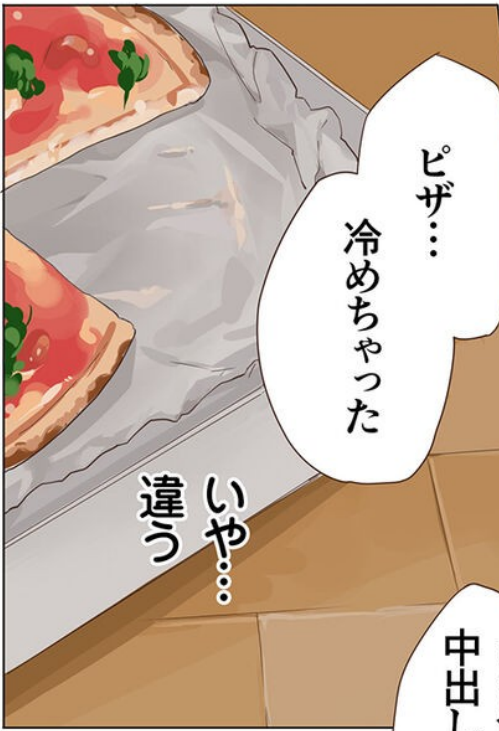
オレは  
最低だ

そんなもん  
オレが一番

わかってる  
…けどな

この女…  
夏希との生活は  
最高だ

てっぺんてっぺん






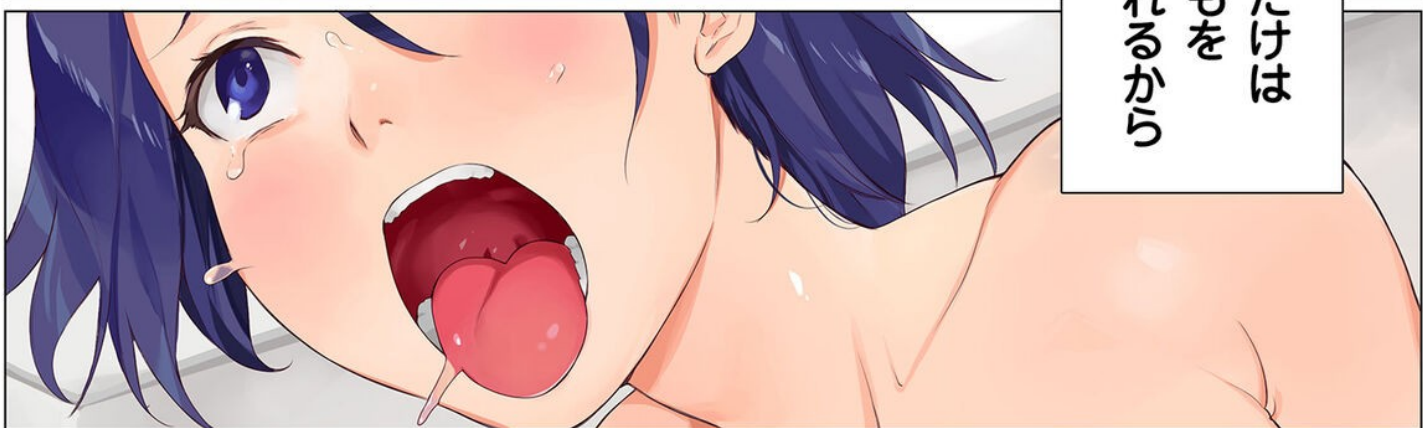
あれから  
半年――



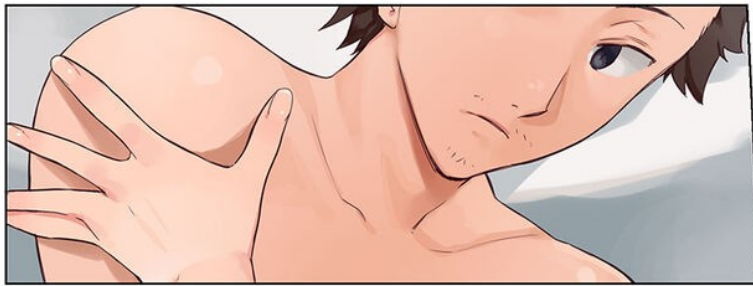
オレ達は何度も  
セックスをした



獣のようにただ  
快樂だけを貪る



その時だけは  
何もかもを  
忘れられるから



また勃って  
きちゃったぜ

夏希ィィ



…いきなり  
どうした  
ってんだよ

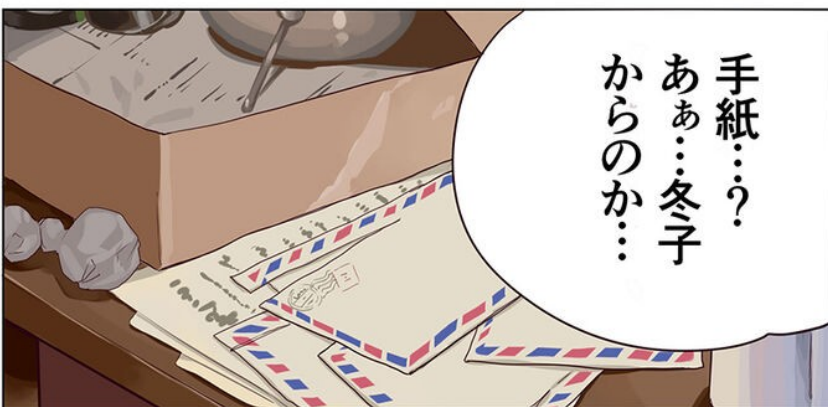
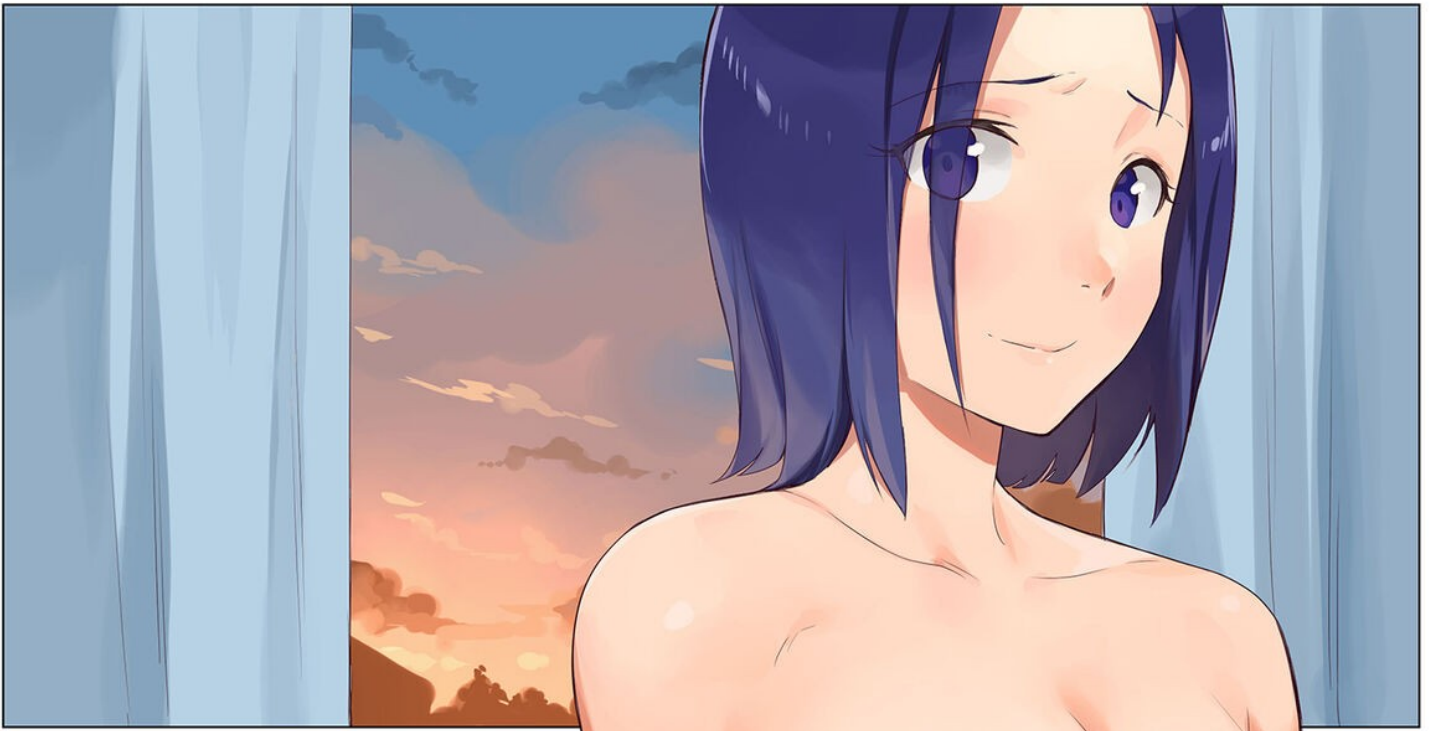
もう十分  
休んだら

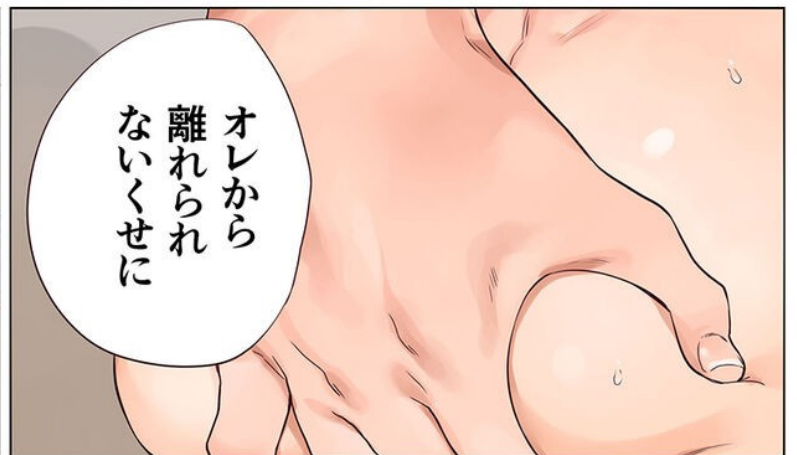


今日でちよつど  
半年ですよ



フユ先輩が  
帰ってきますね







可哀相だから  
遊んであげた  
だけです

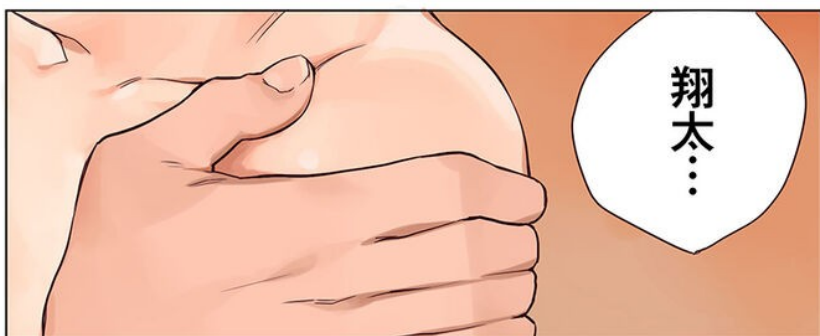
勘違いしないで  
もらえますか



なっ!?

私は  
半年間  
の代役

あなたも  
それで  
良かった  
はず



翔太…



おいなんだ  
それ!?

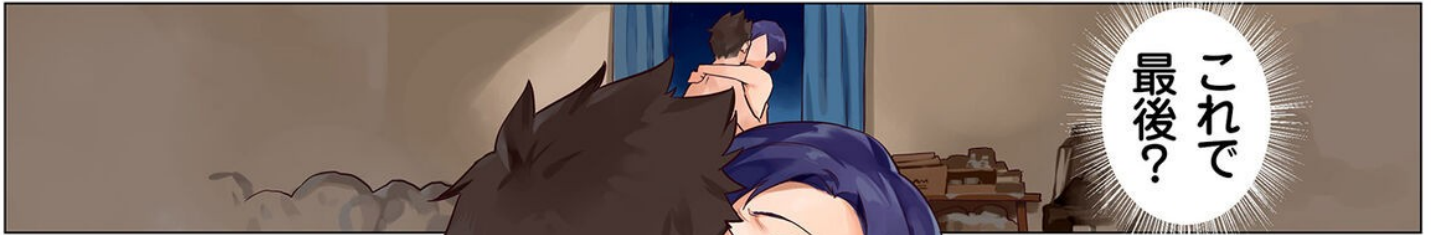
オレのこと  
好きだろ!?

頼むよ

終わりだなんて  
言わないでくれ!



そういう素直な  
ところは嫌い  
じゃなかったよ



おこし  
11の#6#6...

こんなに  
気持ちいいのに  
好きなのに  
こんなに

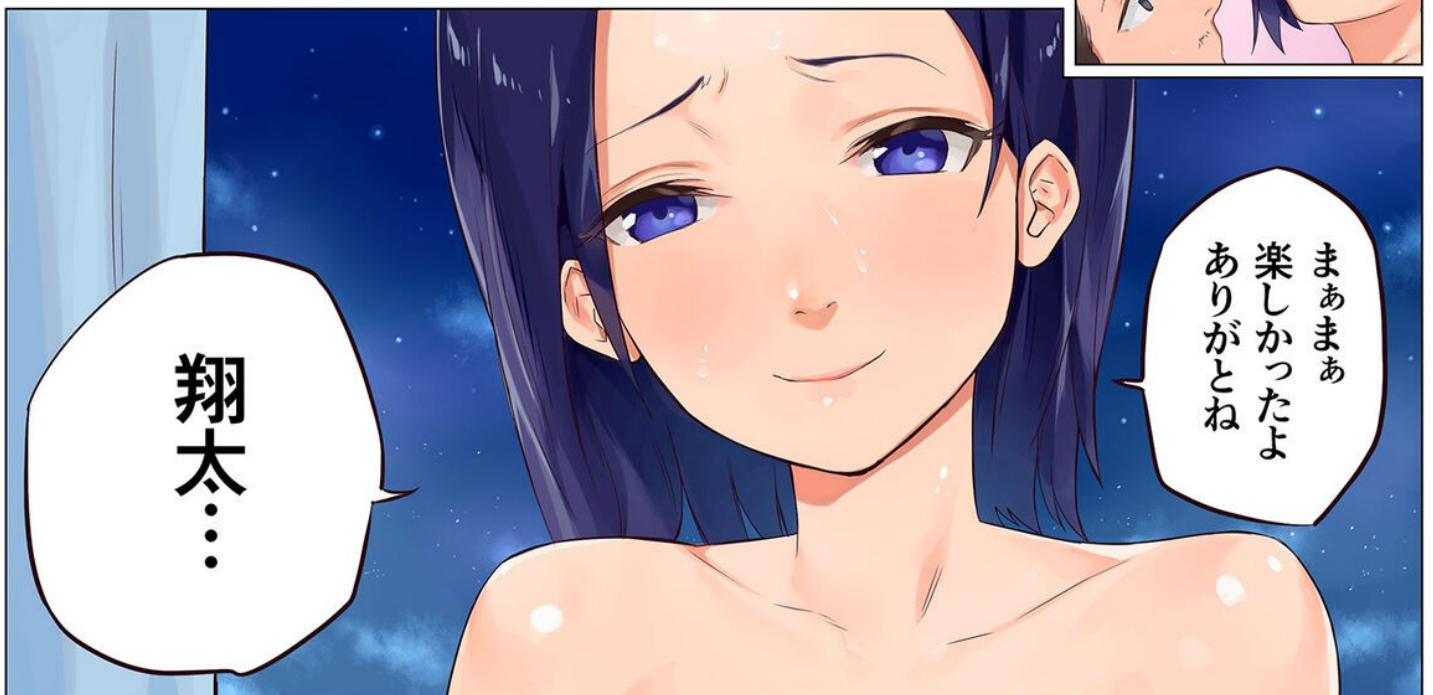
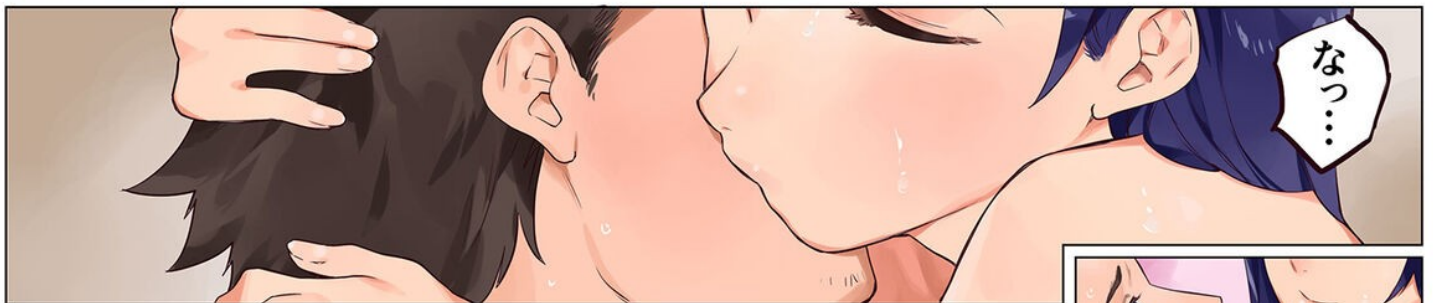
ん  
ん  
ん

ず!  
?

ず!  
ちゅ







冬子が知らない  
この半年間は—

もう！  
ずっと返事も  
返さないし  
留年してるし！

どうやったら  
そんな自堕落に  
なれるワケ!?

まあ  
冬子ちゃん  
あつてこそその  
翔太って  
ことで…

なあ？

ああ…

オレたちの  
中では何も

なかったことに  
なっていたが—

…



翔太さんの  
好きなお酒…  
買い忘れたの

だから一緒に  
買いに…



翔太さ〜ん…



そつ！  
じゃじゃあ  
オレが行く！

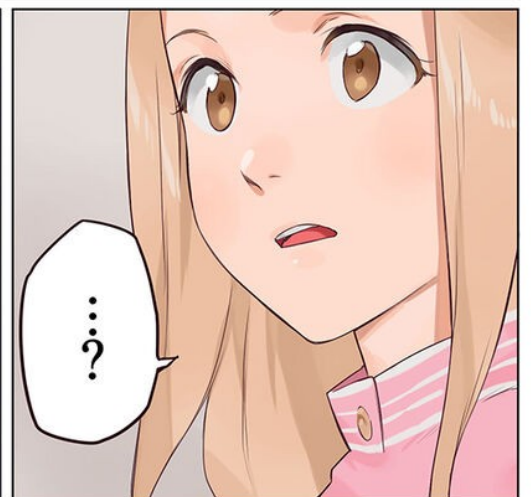
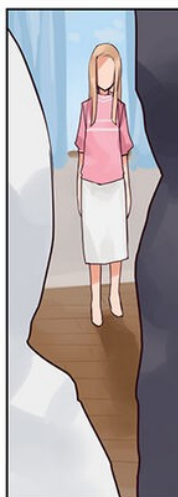
いっいや  
オレが行くよ

じゃあ…  
みんなまで  
行きましょ



オレはその  
すべてを

受け容れられ  
ずにいる—



…？